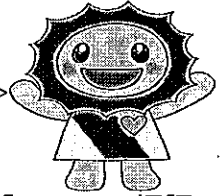


健やか

設楽中学校 保健だより
NO: 11
平成23年11月14日

こころの標語 審査結果

<第2回学校保健委員会にて>



先日行われた「第2回学校保健委員会」で、生徒保健安全委員会が募集した「こころの標語」の審査結果を発表しました。(審査委員：保健福祉センター 石原保健師さん、学校長、教頭・養護教諭)
生徒には本日公表し、生徒保健安全委員会3年生が全校朝礼で表彰しました。校内に掲示し、本年度の心の目標でもある「心穏やかに暮らすこと」を意識していきたいと思います。

学校保健委員会賞 あいさつで ぼくの心は 晴れもよう 1年 小川裕作君

【好評】 挨拶は、人と人とのコミュニケーションの最初です。行動が見えていいですね。

金 賞 さりげない その優しさに ありがとう 2年 山村有寿さん

【好評】 優しい雰囲気があります。何気なくありがとうと思えることが、素敵ですね。

銀 賞 この思い 誰かに伝える その勇氣 3年 鈴木麻美さん

【好評】 自分の気持ちを、人に伝えることが大事です。勇氣をもって伝えてほしいです。

銅 賞 背負わない 誰かに話せば 楽になる 2年 勝又大貴君

【好評】 辛い気持ちを、一人でかかえこまないでほしいですね。聞いてあげる人も必要です。

銅 賞 伝え合おう 自分の気持ち まっすぐに 1年 青木結唯さん

【好評】 「伝え合おう」がいいですね。相手の気持ちも聞いて、お互いに伝え合いましょう。

審査基準① 7月の集会で保健安全委員が伝えた「心が健康な時」いきいきと自分らしく暮らすための条件にあてはまっている。

- 自分の気持ちに気づいて、人に伝えられる。
- 問題が起きた時に、よく考えて対応できる。
- 友達や周囲の人と、良い関係が築ける。
- 目標をもって行動し、自分で何かを決断できる。

審査基準② 「設楽町こころの健康推進標語」募集の意図にあてはまっている。

一人一人が他人を思いやる気持ちや、命を大切にする思いをもって、心穏やかに暮らせるように！

.....自分の心と向き合いながら、1年の後半をより充実させましょう。.....